



果樹特報 No.4

令和6年5月2日

J A中野市営農センター

J A中野市りんご・もも部会

散布は樹全体にしっかりかかるよう徹底してください。薬剤散布時は、温暖・無風の日を選び幹や枝に十分にかかるように散布しましょう。

(調査地区：平岡) *4/26時点

2024 生育：発芽 4/2 展葉：4/10 開花：4/23 満開：4/25 落花（予想）：4/29頃

【第5回 定期散布】

*散布時期は目安です。生育状況により前後する可能性があります。

【定期散布】散布日

___月 ___日()

散布量

_____ℓ

散布時期	5/11~17 *第4回定期散布から10日後		
散布薬剤	水	100ℓ	あたり
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	
	トランスフォームフロアブル	50ml	（前日、3回）
	ジマンダイセン水和剤	200g	（30日前、3回）
対象病害虫	黒星病、黒点病、褐斑病、アブラムシ類、カイガラムシ類、コアオカスミカメ、リンゴワタムシ		
散布量	10a あたり：500ℓ		
注意事項	①【幼果カルシウム補給】カルタス 1,000 倍を加用する。 目安：第5~7回の3回連続散布		

【特別散布】散布日

___月 ___日()

散布量

_____ℓ

【黒星病 特別散布】

散布時期	5/18~24 *前回から7~10日後		
散布薬剤	水	100ℓ	あたり
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml	
	ジマンダイセン水和剤	200g	（30日前、3回）
対象病害虫	黒星病、黒点病、褐斑病		
散布量	10a あたり：500ℓ		

次面もご覧ください。
(第6回定期散布 他)

次回発行予定

5/17 (金)

【第6回 定期散布】

【定期散布】 散布日

____月 ____日(____)

散布量

_____ℓ

*散布時期は目安です。生育状況により前後する可能性があります。

散布時期	5/25~6/1 *前回から 14 日以内		
散布薬剤	水	100ℓ 当たり	
	展着剤 (ハイテンパワー)	10ml	
	劇ダイアジノン水和剤 34	100g	(30 日前、4 回)
	アントラコール顆粒水和剤	200g	(45 日前、4 回)
対象病害虫	黒星病、黒点病、斑点落葉病、褐斑病、炭そ病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ若齢幼虫、リンゴワタムシ		
散布量	10a 当たり：600ℓ		
注意事項	<p>①【キンモンホソガ対策】デミリン水和剤の 4,000 倍 (30 日前、3 回) を加用する。</p> <p>②ダイアジノンは劇物登録農薬です。購入の際は印鑑をご持参ください。</p>		

【参考：ふじ薬剤摘果について】

*詳しくは担当技術員までお問い合わせください。

1. 使用薬剤 : ミクロデナポン水和剤 85

散布時期	5/8~12 *満開から 2 週間後 (中心果の横経が 10~12 mm 程度)		
散布薬剤	水	100ℓ 当たり	
	展着剤 (アプローチ BI)	300ml	
	劇ミクロデナポン水和剤 85	83g	(満開後 1~4 週間後、 2 回以内)
散布量	10a 当たり：500ℓ		
注意事項	<p>①効果を高めるために、基本的に単剤で散布してください。</p> <p>②極端に着果量が不足している場合、散布は行わないでください。</p> <p>③【展着剤】アプローチ BI に代えてニーズ 1,000 倍でもよい。</p> <p>④ミクロデナポンは果柄や果台から発生した新梢 (葉) から多く吸収されるため、果実及び花そう葉に十分かかるように散布する。</p> <p>⑤散布量が少ないと効果が落ちる場合があるので、多めに設定する。</p> <p>⑥【劇物】ミクロデナポンは劇物登録農薬です。購入の際は印鑑をご持参ください。</p>		